

がんばろう日本。

がんばろうPCa(コンクリート製品)!!

題字：うとよし(震災復興支援のため提供されたロゴを共同利用しています。)

東日本大震災に被災された方々、福島原発事故の被害に遭われた方々に心よりお見舞い申し上げます。

3月11日を境に我々の住む日本の状況は大きく変化してしまいました。2万人を超える死者・行方不明者を出した地震と大津波、いまだにどのように処理されるのかわからない福島原発。この未曾有の大災害・大事故からの復旧・復興がどのように進むのか、またわれわれPCa業界はそれに対してどのような貢献ができるのか、さまざまな観点から情報を収集し、意見を交わす場として、今回のJPCFを位置づけることになりました。

講師として昨年に引き続き阪田憲次名誉教授(土木学会前会長)、無機系廃棄物の有効利用を研究されている北辻政文教授、話題沸騰の「公共事業が日本を救う」の著者でもある藤井聡教授を講師としてお招きし、復旧・復興に関連するテーマでご講演いただきます。また、被災地域の状況報告も盛り込んだリレートークも行います。当初計画を大幅に縮小した形になりますが、こういう状況下だからこそ必要な情報と意見の交換にマトを絞り、充実したフォーラムにしたいと思っています。

日本コンクリート製品フォーラム 2011

JPCF2011は5月17~19日に開催する予定でしたが、東日本大震災ならびに福島原発事故の影響により、下記の日程で延期開催することになりました。

開催日 2011年9月6日(火)13時~21時

会場 KKRホテル東京 TEL.03-3287-2921

(東京東京都千代田区大手町1-4-1、東西線「竹橋駅」3b出口直結)

参加費 10,000円(当日支払、ただし定員200名につき事前申込を推奨)

主催 日本コンクリート製品フォーラム実行委員会

TEL/FAX.03-3438-8700 E-Mail jpcf.info@gmail.com

後援 被災された協賛会社が多いため、今回は企業協賛は募らず、参加費と団体からの後援金で運営します。ついては、各種団体に幅広くご支援をお願いします。



阪田憲次氏

岡山大学名誉教授、土木学会第98代会長。日本の社会基盤整備は社会的要請にこたえていないと指摘、このままではインフラの維持補修もままならない「荒廃する日本」になってしまうと危機感を表明、「国家の危機管理の一環」として社会基盤の維持補修に取り組むべきだと主張している。



北辻政文氏

宮城大学環境システム学科教授、農学博士、全国コンクリート製品協会東北支部技術顧問。廃棄物の適正処理を重要かつ緊急課題ととらえ、廃棄物を建設材料としてリサイクルすることが、建設業の新たな役割であり、ビジネスチャンスでもあると主張している。



藤井聡氏

京都大学大学院工学研究科教授、工学博士。日刊建設工業新聞のコラムなどにおいて積極的な財政政策・公共事業を行うべきであると主張、参議院予算委員会の参考人陳述でも二度にわたって熱く持論を展開、「コンクリートから人へ」のスローガンを徹底的に批判した。



出射由佳(司会)

東京都出身。聖心女子大学文学部卒業。元仙台放送アナウンサー。めざましテレビ中継、情報番組などを担当。退社後、韓国留学。現在はテレビ静岡でニュース、ナレーション、情報番組など幅広く取り組んでいる。趣味は映画鑑賞、食べ歩き、旅行。

13:00~13:10	オープニング
13:10~14:25	基調講演「東日本大震災からの復興」/阪田憲次氏(岡山大学名誉教授)
14:25~14:35	休憩
14:35~15:50	講演「ガレキ処理リサイクル材のPCa製品への利用」/北辻政文氏(宮城大学教授)
15:50~16:00	休憩
16:00~17:15	講演「列島強靱化論—日本復活5カ年計画」/藤井聡氏(京都大学教授)
17:15~17:25	休憩
17:25~18:45	リレートーク「3.11以降のPCa業界の状況と近未来ビジョン」
18:45~19:00	休憩/移動
19:00~21:00	懇親交流会



切り取り線

FAX. 03-3438-8700 (JPCF 実行委員会)

※参加者数把握のため、事前申込にご協力ください。

JPCF2011 参加申込書

会社名:

TEL.

FAX.

ご氏名	所属/役職	E-Mail

特定非営利活動法人(申請準備中)日本コンクリート製品フォーラム 会員募集

私たちは2009年に「日本コンクリート製品ジャンボリー2009」を、2010年に「日本コンクリート製品フォーラム2010」を開催し、今年、「日本コンクリート製品フォーラム2011」を開催しようとしています。「日本コンクリート製品フォーラム」は日本のPCa業界最大のイベントとなりましたが、**運営主体である実行委員会は任意団体で、参加費と協賛金・後援金のみで運営、赤字は実行委員が負担するというとても脆弱な体質**です。

「中間支援組織として、コンクリート製品業界の交流を促進し、業界のレベルアップと発展をはかる」という大きなビジョンを掲げていますが、まだまだヨチヨチ歩きで、現在の活動が精いっぱいという状況です。交流を促進するリアルな場が「日本コンクリート製品フォーラム」、バーチャルな場が「JPCF.NET」と位置づけていますが、JPCF.NETの方は試験稼働段階のみです。

イベントの運営には大きなお金が動いていますので、業界内の各種団体や企業、業界外の企業や行政からも信頼される組織体を作る必要があります。中間支援組織としてパワフルな活動を進めていくために、特定非営利活動法人の認証をめざすことになりました。実はJPCF2009が終わったところから、その必要性が議論されていましたが、準備が遅れておりました。ようやくその準備が整いましたので、**2011年内の認証をめざして広く会員を募集することになりました。**

■ 特定非営利活動法人(申請準備中)「日本コンクリート製品フォーラム」の概要

目的：日本のコンクリート製品業界に対して、オールプレキャストの視点から、コンクリート製品業界の団体及び法人の交流促進に関する事業を行い、業界のレベルアップと発展を支援し、ひいては日本経済の発展に寄与することを目的とする。

- 事業：(1)コンクリート製品業界の団体及び法人・個人の交流を促進する事業(JPCF、JPCF.NETなど)
(2)コンクリート製品業界団体の運営を支援する事業(業界団体の共同事務局構想など)
(3)その他、法人の目的を達成するために必要な事業

- 役員：(1)理事5名以上20名以内
(2)監事2名以内

会計年度：毎年4月1日から翌年3月31日

会員：個人、法人ならびに団体

会費：1口 10,000円/年(入会金なし)

今期に限り、2011年10月～2012年の半期 1口 5,000円/半期

現在の会員：會澤祥弘、荒川崇、石川利勝、大城保一、大嶽利彰、大月隆行、河田浩喜、北原哲五郎、衣笠仁浩、黒澤晴彦、茂森拓、高橋武治、武井厚、永井義行、永吉哲郎、福田康伴、本間丈士、前田直之、町田篤、村瀬大一郎

(50音順)

日本コンクリート製品フォーラムは中間支援組織です。
「新団体の設立？」と言われることがありますが、新日本プロレスから分かれたUWFでもなければ、インディーズ系の西口プロレスやみちのくプロレスでもありません。そのような(PCa業界の)各種団体や企業をつなぐ触媒のような存在でありたいと、私たちは思っています。「中間支援組織」とは、そんな役割をさしています。そのための一つの「場」の提供がJPCFというイベントなのです。

■ 会員の特典

- ・JPCFの支援を通じて、上に記した目的と志を共有し、日本のPCa業界の活性化に貢献できます。
- ・会員証とJPCFバッジがもらえます。
- ・メルマガ等を通じて、さまざまな情報が得られます。



どうか以上の趣旨をご理解いただき、ご入会たまわりたく、お願い申し上げます。

日本コンクリート製品フォーラム(代表理事 大月隆行) 〒105-0004 東京都港区新橋 6-22-6 JOYOビル 7F TEL/FAX 03-3438-8700

切り取り

FAX. 03-3438-8700 (JPCF 事務局)

特定非営利活動法人(申請準備中) 日本コンクリート製品フォーラム

入 会 申 込 書

申し込み日：20 年 月 日

区分(いずれかに○) 個人・法人・団体	所属法人名または法人名・団体名(法人・団体会員の場合)	氏名(法人・団体会員の場合は代表者名)
住所(所在地) 〒		TEL.
メールアドレス	入会口数 <input type="checkbox"/>	FAX.

会費振り込み先：山形銀行 酒田支店(店番号568)普通預金 3009459 日本コンクリート製品ジャンボリー実行委員会 事務局 前田 直之(マエタ ナオユキ)

※申込書送付後、1週間以内にお振り込みください。